

笠取・かっぱらんどトピックス

かっぱらんど【ゆり】

沢山の夏野菜や藍の葉を収穫してきたかっぱらんど。現在は藍が鮮やかな花を咲かせ花畠になっていました!大切に育ててきた藍に花が咲き、驚きと喜びが湧き出します。



すくものお世話【ゆり】

藍染めの最終工程である『藍建て（あいだて）』までにはまだ準備が必要です!藍建てには『木灰』を使った『灰汁（あく）』が必要なのです。



混ぜ合わせたこの液を一晩休めます。木灰が沈殿し、出来た上澄み液を一番灰汁として使用します。



木灰に100°Cのお湯を60ℓ加えます。「1回、2回…」とみんなでお湯を入れた回数を数えます。



すくものお世話【ゆり】

すくもの温度はどんどん上がり、発酵が進み、独特の発酵臭も立ち上がります。



藍との触れ合いが深まり、どんどん愛着が湧いてきます。



藍を均等に発酵させるために、毎日塊になったすくものを丁寧にほぐします。

